



は ち ち 新成人が二十歳の誓い 八幡平市成人式



- 1 参加者を代表して金野麻衣さんが誓いの言葉を発表
- 2 緊張した面持ちで式に参加する新成人たち
- 3 講演では廣田さんが大人としての心構えを助言
- 4 旧友との集合写真に笑顔があふれる



八幡平市夏の成人式が、8月15日、西根地区市民センターで行われました。式には、新成人325人のうち197人が出席。市民憲章を斉唱後、参加者を代表し、金野麻衣さん（黒沢）が「岩手山に恥じないよう責任と信頼の心を持ち歩みます」と誓いの言葉を述べました。式典後は、県北広域振興局産業振興課の廣田悠人さんが「思うままに生きたハタチの頃」と題し、記念講演を行いました。自らの経験談を踏まえた上でのアドバイスを、新成人たちは大人としての自覚を新たにしました。華やかなドレスやスーツを身にまとった新成人たちは、久しぶりに再会したクラスメートたちとの話に花を咲かせていました。



千住青果市場であいさつをする田村正彦市長

8月4、5の両日、東京・世田谷区馬事公苑で「第35回せたがやふるさと区民まつり」が行われ、会場のふるさと物産展コーナーで、市の特産品や野菜の販売を行いました。区民まつりは、2日間で約30万人の人でにぎわい大盛況。ふるさと物産展では、市のふるさと大使らがネギや山ぶどうジュースなどの販売にあたりました。また、4日には、東京千住青果



区民まつりで市の野菜などを販売

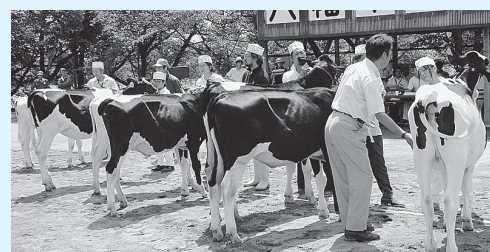
市場での野菜PRやコモディイダ東川口店での八幡平野菜フェアに田村正彦市長が出席。両イベントで、田村市長が、八幡平の農産物の品質の高さなどを売り込みました。



コモディイダ東川口店で田村市長がリンドウを宣伝

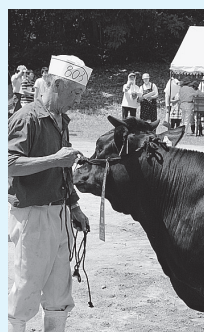
第35回せたがやふるさと区民まつりと 青果市場で八幡平の農を消費者にPR

手塩にかけた牛の晴れ舞台 第6回市畜産共進会



厳正な審査を行い優秀な牛を選出

第6回市畜産共進会が、7月26日、なかやま荘隣の市畜産共進会場で行われました。この共進会は、市内の優良な乳用牛および肉用牛を一堂に集め、その展示と評価を行い、家畜の増殖と飼養管理技術の改善を図ることを目的に開催されています。24年度は、ホルスタイン種40頭、黒毛和種104頭の計144頭が出品されました。審査には、全農岩手県本部畜産酪農部家畜登録課・休石茂課長らがあたり、体高、胸囲、腰回り、肉のつき具合、乳器の状態などを採点しました。各部門ごとの名賞や金賞は、次の方々の出品牛に決定しました（敬称および名号は省略）。



日頃の世話が結果に直結

- ◆名賞賞
 - ホルスタイン種▼第1部、4部（未経産牛）遠藤幸太郎（寺田）
 - ▼第5部、6部（経産牛）畠山秀満（大更）
 - 黒毛和種▼第7部、9部（若雌）伊藤吉範（寺田）▼第10部、11部（経産牛）佐々木昇（寺田）
 - ◆金賞
 - ホルスタイン種▼第1部盛岡農業高校（滝沢村）▼第2部渡辺渡（大更）▼第3部遠藤幸太郎（寺田）▼第4部田村勝（寺田）▼第5部遠藤幸太郎（寺田）▼第6部畠山秀満（大更）
 - 黒毛和種▼第7部佐々木勝仁（大更）▼第8部遠藤忠一（平館）▼第9部伊藤吉範（寺田）▼第10部遠藤幸太郎（平館）▼第11部佐々木昇（寺田）▼第12部田村康雄、八角則男、小笠原長一、田村憲一（平館）
 - ◆ベストアダー
 - ▼第5部遠藤幸太郎（寺田）▼第6部畠山秀満（大更）
 - ◆ベストプロダクション
 - ▼第6部渡辺渡（大更）

義援金・支援金

ありがとうございます

（7月31日までの受け付け分）



ノスタルジックカーミーティング in 岩手実行委員会から支援金（7月13日）

- 【義援金】
 - ◆銀行振り込み（表記は通帳記帳のとおり）
 - ▽1万円 サトウ ミツヨシ
 - ◆市役所窓口扱い
 - ▽16万8826円 歌謡と踊りの祭典実行委員会 会長清水田ノブ
 - 【支援金】
 - ◆市役所窓口扱い
 - ▽12万1253円 2012ノスタルジックカーミーティング in 岩手 実行委員長吉田廣幸



歌謡と踊りの祭典実行委員会から義援金（7月11日）

八幡平市義援金受付専用口座

- ▷岩手銀行平館支店（普通）2043429
- ▷北日本銀行平館支店（普通）7040775
- ▷盛岡信用金庫西根支店（普通）0279231
- ▷新岩手農協西根中央支所（普通）0018889
- 口座名義「東北地方太平洋沖地震災害義援金 八幡平市会計管理者」
- ※窓口振込手数料は無料です。